

国立大学法人 島根大学
財務状況

平成26事業年度

財務部財務課

平成26事業年度貸借対照表の概要

(単位:百万円)

固定資産 56,805	固定負債 24,968
	流動負債 7,487
	純資産 33,010
流動資産 8,661	【内訳】
	資本金 38,772 資本剰余金 △4,146 繰越欠損金 △1,614 当期末処理損失 △1,659 (うち当期総損失) (△267)
(資産合計 65,466)	(負債純資産合計 65,466)

平成26事業年度損益計算書の概要

経常費用 32,820	経常収益 32,549
	臨時利益 3
	当期総損失 △267
	(経常損失 △271)

●財務指標

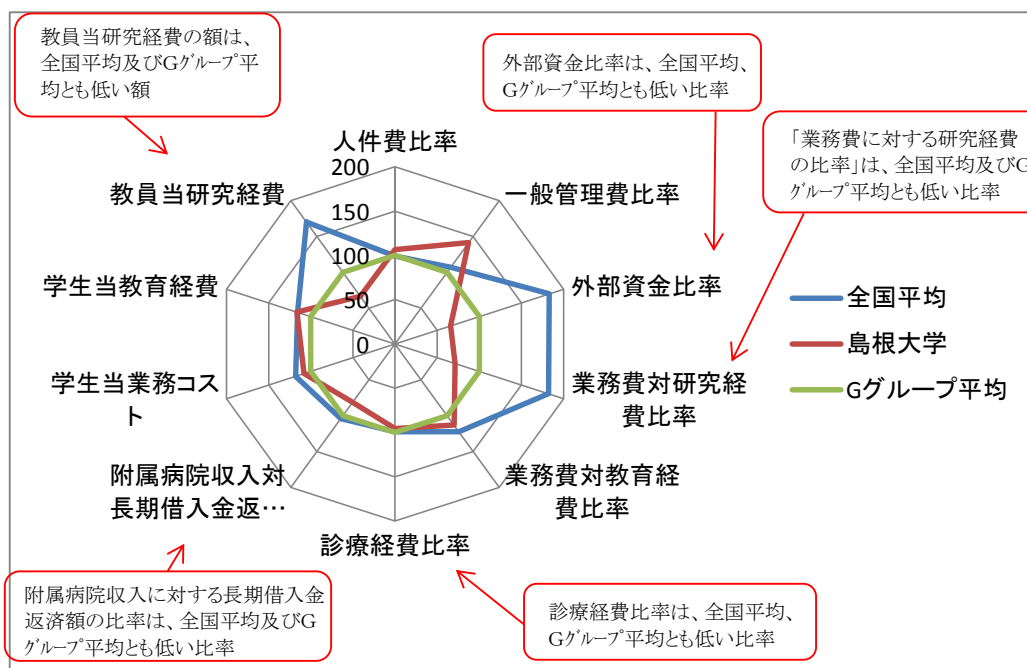
区分		24年度	25年度	26年度	増減
人件費比率(%) ↓		52.9%	52.8%	54.0%	1.2%
人件費÷業務費	(Gグループ平均)	51.6%	50.4%	50.7%	0.2%
	(全国立大学平均)	53.1%	49.8%	50.4%	0.6%
一般管理費比率(%) ↓		3.3%	3.6%	4.1%	0.4%
一般管理費÷業務費	(Gグループ平均)	2.7%	2.8%	2.9%	0.1%
	(全国立大学平均)	3.2%	3.2%	3.1%	△0.1%
外部資金比率(%) ↑		3.5%	3.4%	3.5%	0.1%
(受託研究等収益+受託事業等収益+寄附金収益)÷経常収益	(Gグループ平均)	4.9%	5.0%	5.3%	0.3%
	(全国立大学平均)	8.6%	9.1%	9.7%	0.6%
業務費対研究経費比率(%) ↑		4.5%	5.0%	4.0%	△1.0%
研究経費÷業務費	(Gグループ平均)	5.8%	6.0%	5.6%	△0.4%
	(全国立大学平均)	10.3%	10.8%	10.2%	△0.6%
業務費対教育経費比率(%) ↑		6.7%	6.6%	6.0%	△0.5%
教育経費÷業務費	(Gグループ平均)	5.2%	5.5%	5.3%	△0.2%
	(全国立大学平均)	6.2%	6.7%	6.5%	△0.2%
診療経費比率(%) ↓		72.9%	66.3%	64.6%	△1.7%
診療経費÷附属病院収益	(Gグループ平均)	65.1%	66.0%	67.6%	1.6%
	(全国立大学平均)	64.7%	66.1%	67.1%	1.0%
附属病院収入対長期借入金返済比率(%) ↓		6.9%	6.2%	6.1%	△0.1%
(長期借入金返済+財務経営センター納付金)÷附属病院収入	(Gグループ平均)	8.1%	7.8%	7.5%	△0.3%
	(全国立大学平均)	8.5%	8.1%	7.8%	△0.2%
学生当業務コスト(千円) ↑		2,436	2,033	2,082	49
業務コスト÷学生数(*1)	(Gグループ平均)	1,750	1,761	1,925	164
	(全国立大学平均)	2,102	2,150	2,270	120
学生当教育経費(千円) ↑		325	324	307	△17
教育経費÷学生数(*1)	(Gグループ平均)	241	262	264	2
	(全国立大学平均)	266	300	305	5
教員当研究経費(千円) ↑		1,714	1,997	1,604	△393
研究経費÷教員数(*2)	(Gグループ平均)	2,318	2,470	2,412	△58
	(全国立大学平均)	3,872	4,180	4,098	△82

*1 「学生数」とは、学部生、修士、博士、専門学位を指します。(5月1日現在)

*2 「教員数」とは、平成25年度までは、常勤教員(任期付を含む)の現員(5月1日現在)を指し、平成26年度では、附属明細書「(18)役員及び教職員の給与の明細」における常勤教員(任期付を含む)に係る給与の年間平均支給人員数を指します。

注) ↑は値が大きい(高い)ほうが望ましい。また、↓は値が小さい(低い)ほうが望ましい。

Gグループとは、医科系及びその他の学部で構成し、学生収容定員が1万人未満、学部数が10学部未満の国立大学で、25大学が属しています。(弘前、秋田、山形、群馬、富山、金沢、福井、山梨、信州、岐阜、三重、鳥取、**島根**、山口、徳島、香川、愛媛、高知、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、琉球)



★ Gグループの平均を100とした場合の割合

(文部科学省資料「国立大学法人平成26事業年度財務諸表(データ集)」より抜粋)

平成26事業年度財務諸表の概要

①貸借対照表

★財政状態について、平成26事業年度末における全ての資産、負債及び純資産(資本)を示したものです。

(単位:百万円)

資産の部	25年度末	26年度末	増減	
〔固定資産〕	59,657	56,805	△ 2,852	
土地	17,869	17,869	0	
建物・構築物	49,927	50,696	768	大学本部棟改修及び医学部講義棟改修等の整備による増
機械・備品	18,206	18,540	333	松江キャンパス情報ネットワークシステム、医学部講義棟改修 その他機械設備、トリプル四重極型誘導結合プラズマ質量分析 システム等の教育、研究、診療に係る設備費の増
図書	3,743	3,774	30	
減価償却累計額	△ 32,036	△ 35,620	△ 3,584	償却資産の増に伴う減価償却費の増(船舶、車両運搬具を含む有形固定資産)
その他	1,946	1,545	△ 400	「その他」は、船舶、車両運搬具、建設仮勘定、投資有価証券(国債)等が含まれます。主な要因は、大学本部棟等の完成に伴い建設仮勘定から建物等に振り替えたことによる減及びソフトウェア減価償却費の増
〔流動資産〕	9,066	8,661	△ 405	
現金・預金	5,746	5,149	△ 596	期末の現預金残高を示します。主な要因は、未払金の減
未収金	2,907	3,157	250	未収学生納付金、未収附属病院収入、その他が含まれます。主な要因は、未収附属病院収入439百万円増
有価証券	99	100	0	
その他	313	253	△ 59	「その他」は、主に医薬品、診療材料等のたな卸資産
資産合計	68,724	65,466	△ 3,257	

負債の部	25年度末	26年度末	増減	
〔固定負債〕	26,226	24,968	△ 1,258	
資産見返負債	7,134	6,909	△ 225	
借入金	17,987	16,934	△ 1,052	運営費交付金等により償却資産を取得した場合、資産の計上額と同額を運営費交付金債務等から振り替えるもので、その後、減価償却費計上の際、収益に振り替え計上
その他	1,105	1,124	19	附属病院改修整備、学生寄宿舎の整備のための借入金償還
〔流動負債〕	8,376	7,487	△ 889	
運営費交付金債務	778	721	△ 57	
寄附金債務	1,469	1,439	△ 29	
借入金	976	1,052	75	「その他」は、長期リース債務及び退職給付引当金で、リース債務について、1年以内の返済に係るものについては「流動負債」に計上
未払金	4,029	3,157	△ 871	業務達成基準適用事業等の減少に伴う減
その他	1,123	1,116	△ 6	
負債合計	34,603	32,455	△ 2,147	

純資産の部	25年度末	26年度末	増減	
資本金	38,772	38,772	0	
資本剰余金	△ 3,304	△ 4,146	△ 842	平成26年度に支払義務が発生した経費で、期末に支払いに至っていない経費
利益剰余金(繰越欠損金)	△ 1,347	△ 1,614	△ 267	「その他」は、預り補助金等、短期リース債務などが含まれています
前中期目標期間繰越積立金	45	45	0	
当期末処理損失(うち当期総損失)	△ 1,392	△ 1,659	△ 267	主として施設費財源による固定資産相当額14,228百万円、資本剰余金の増373百万円、「損益外減価償却累計費」として特定試算の減価償却費相当額△1,215百万円
純資産合計	34,120	33,010	△ 1,109	・前中期目標期間繰越積立金は、承継剰余金相当額45百万円を計上 ・「当期末処理損失」は、次頁の損益計算書のとおり△267百万円を計上していることから、「当期末処理損失」は△1,659百万円を計上

負債・純資産合計	68,724	65,466	△ 3,257
-----------------	---------------	---------------	----------------

貸借対照表
資産合計＝負債・純資産合計

注)各金額は百万円未満の端数を切り捨てていますので、計は一致しない場合があります。

②損益計算書

★平成26事業年度における国立大学法人島根大学の運営状況について示したものです。

(単位:百万円)

	25年度	26年度	増減	
経常費用				
業務費	30,284	31,219	935	学生食堂改修等中長期修繕計画事業等の事業が複数年に跨ったこと等に伴う費用の減
教育経費	1,988	1,881	△ 106	改修事業(昨年度:基礎研究棟改修事業等)の減少等に伴う費用の減
研究経費	1,528	1,262	△ 265	病床配分の見直し及び手術件数の増に伴う費用の増
診療経費	9,806	10,220	414	材料費365百万円、委託費103百万円、減価償却費を含む設備関係費11百万円
教育研究支援経費	403	378	△ 24	経費の減△67百万円
受託研究費・受託事業費	564	606	41	
人件費	15,993	16,870	876	国家公務員の給与の改定及び臨時特例に関する法律への対応に係る給与減額の終了に伴う措置等による増
一般管理費	1,101	1,273	172	
その他	277	326	48	大学本部棟改修、PCB廃棄物処理等の事業に伴う増
経常費用合計(A)	31,663	32,820	1,156	
経常収益				
運営費交付金収益	9,729	9,965	235	大学本部棟の完成及び業務達成基準適用事業等に係る運営費交付金収益の増
授業料・入学金・検定料収益	3,750	3,754	4	
施設費・補助金等収益	898	529	△ 369	施設整備事業、補助事業を実施した経費見合の収益が含まれます。大学改革推進等補助事業、設備整備費、研究拠点形成費等
附属病院収益	14,783	15,810	1,027	
外部資金等収益	1,079	1,152	72	増額の主な要因は、病床配分の見直し及び手術件数の増等に伴うもの
資産見返負債戻入	915	903	△ 11	
その他	406	433	27	「外部資金等収益」には、受託研究収益、受託事業収益、寄附金収益が含まれます。
経常収益合計(B)	31,563	32,549	985	運営費交付金、寄附金、補助金等による取得資産の減価償却費に対応する収益の増
経常利益(経常損失)(C)=(B)-(A)	△ 100	△ 271	△ 170	「その他」は財務収益、雑益を含みます。
臨時損失(D)	0	0	0	
臨時利益(E)	0	3	3	
当期純利益(当期純損失)(F)=(C)-(D)+(E)	△ 100	△ 267	△ 167	
目的積立金取崩額(G)	0	0	0	
当期総利益(当期総損失)(H)=(F)+(G)	△ 100	△ 267	△ 167	

注)各金額は百万円未満の端数を切り捨てていますので、計は一致しない場合があります。

↓
損失処理の財源

●注記事項について

平成26年度は、土地の譲渡等はなく、資本金の増減はありません。

③損失の処理

平成25事業年度の損失処理

(単位:百万円)

I 当期未処理損失	1,392
当期総損失	100
前期繰越欠損金	1,292
II 損失処理額	—
III 次期繰越欠損金	1,392

※国立大学法人会計基準において、当期未処理損失は、毎事業年度、積立金(目的積立金が残っている場合は当該目的積立金を含む。)を減額して整理し、なお、不足がある場合は繰越欠損金として整理することになっています。
(本年度の未処理損失について補填する目的積立金を本学は有していません。)

損失の処理に関する書類(案)

(平成27年6月30日)

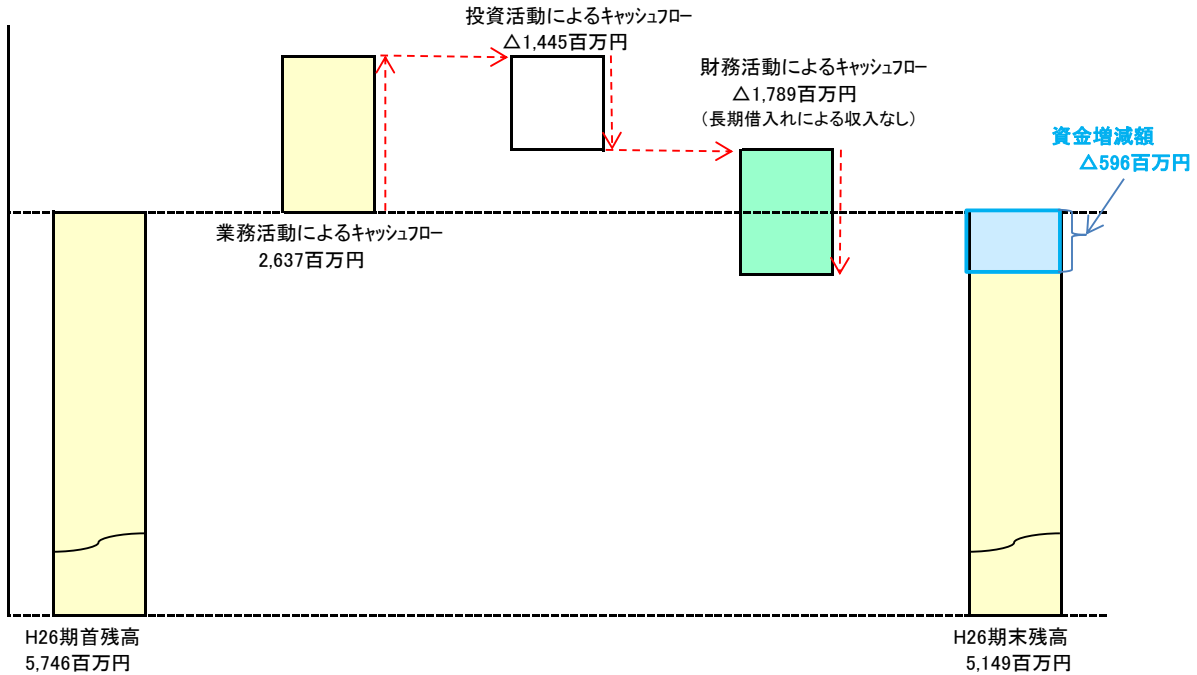
(単位:百万円)

I 当期未処理損失	1,659
当期総損失	267
前期繰越欠損金	1,392
II 損失処理額	—
III 次期繰越欠損金	1,659

④ キャッシュ・フロー計算書

- ★業務活動によるキャッシュ・フロー: 教育, 研究, 診療等の実施にかかる収入・支出です。
- ★投資活動によるキャッシュ・フロー: 固定資産の取得等, 将来に向けた運営基盤の確立のために行われる投資活動です。
例えば, 有形固定資産・無形固定資産の取得による支出, 施設費による収入などです。
- ★財務活動によるキャッシュ・フロー: 資金調達及び返済にかかるキャッシュ・フローです。
例えば, 国立大学財務・経営センターからの長期借入金による収入, 長期借入金の返済支出, 国立大学財務・経営センター債務負担金の返済支出などです。

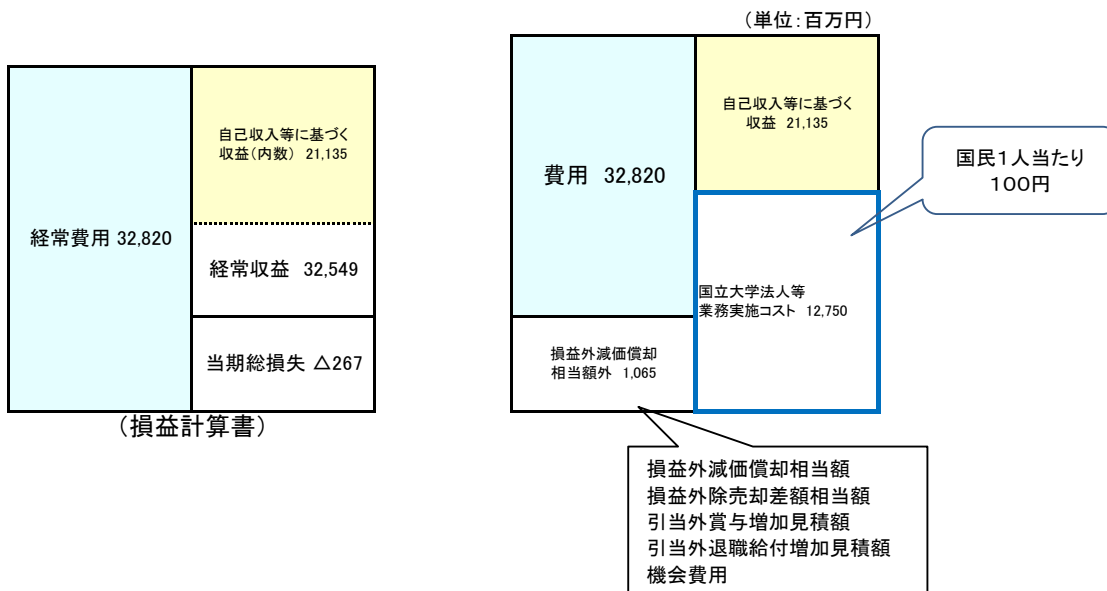
【キャッシュフロー計算書のイメージ】



⑤ 国立大学法人等業務実施コスト計算書

- ★国立大学法人の業務運営に関して国民が負担するコストを集約し, 情報開示の徹底を図り, 納税者である国民の国立大学法人等における業務に対する評価・判断に資するためのものです。

【国立大学法人等業務実施コスト計算書のイメージ】

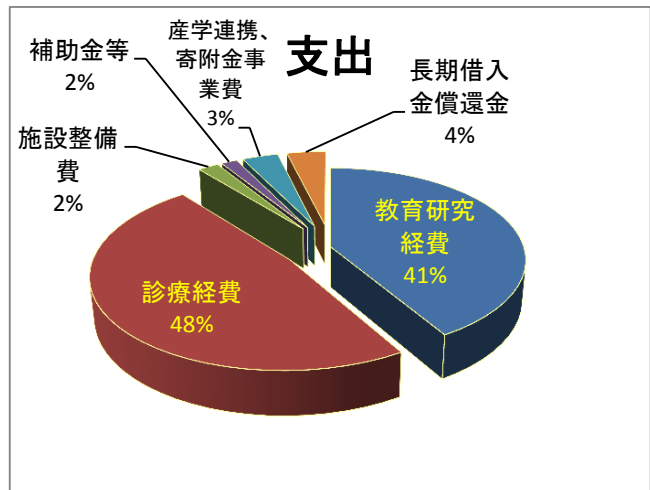
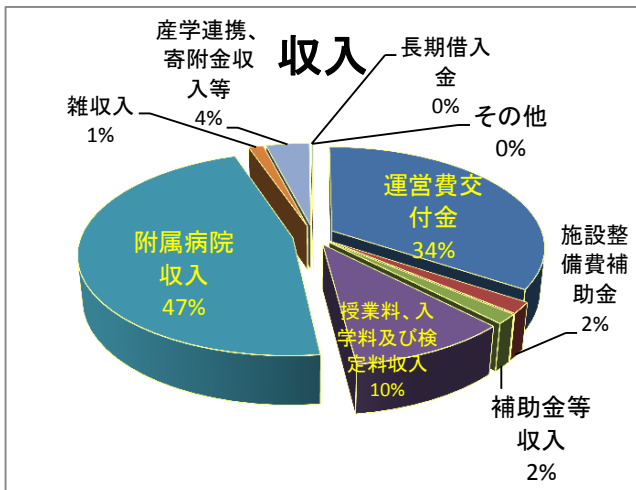


⑥決算報告書

●決算報告書

決算報告書は、発生主義の会計認識により減価償却費等が計上される財務諸表とは異なり、現金主義を基本とした国の会計認識基準により、年度計画予算と決算額を比較したものです。

平成26年度決算



教育に関する状況

●教育関係経費

学生1人当たりの教育関係経費	98万円
教育関係経費(6,012百万円) / 学生数(6,122人)	

学生の教育に要した教育関係経費は、教育経費約18億81百万円、教育研究支援経費約1億89百万円及び教員人件費約39億42百万円となっています。

注) 教育研究支援経費及び教員人件費は、教育と研究に区分することが困難なため、それぞれ半分を教育関係経費としています。
(参考) 学部学生の年額授業料: 535,800円

●入学料・授業料免除

授業料免除の割合	10.3%
授業料免除額(333百万円) / 授業料収益(3,206百万円)	

本学では、入学料や授業料を免除する制度を設けています。本学における免除制度には、経済的理由等による免除、成績優秀者に対する免除、正課外活動優秀者に対する免除及び法科大学院学生に対する特別免除があります。

平成26年度においては、入学料約6百万円、授業料約3億33百万円を免除しました。

●図書

学生1人当たりの図書	61万円 152冊
図書(928千冊, 3,774百万円) / 学生数(6,122人)	

図書冊数及び学生数は、それぞれ平成27年3月31日、平成26年5月1日現在の数です。

研究に関する状況

●研究経費

教員1人当たりの研究経費	164万円
研究経費(1,262百万円) / 教員数(769人)	

運営費交付金・寄附金・自己収入等を財源とする本学の研究経費は、総額は約12億62百万円です。

注) 研究経費には、消耗品・備品費、旅費交通費、水道光熱費、減価償却費等が含まれています。

●教育研究支援経費

教員1人当たりの教育研究支援経費	49万円
教育研究支援経費(378百万円) / 教員数(769)	

教育研究支援経費は、附属図書館、大型計算機センター等の特定の学部等に所属せず、法人全体の教育及び研究の双方を支援するために設置されている施設の運営に要する経費で、総額は約3億78百万円です。

●受託研究・受託事業経費

教員1人当たりの受託研究・受託事業経費	78万円
受託研究・受託事業経費(606百万円) / 教員数(769人)	

受託研究費約4億19百万円、受託事業費約1億87百万円の合計6億06百万円です。

注) これらの経費には、消耗品・備品費、人件費、水道光熱費、減価償却費等が含まれています。

科学研究費補助金の受入状況

(単位:百万円)

区 分	25年度	26年度	増減
件 数	374件	387件	13件
直接経費	465	418	△ 47
間接経費	130	117	△ 13
計	596	536	△ 60

※科学研究費補助金のうち直接経費は、研究者個人への交付であり「預り金」として処理していることから、財務諸表には計上されません。

大学改革推進等補助金(文部科学省)の受入状況

(単位:百万円)

区 分	25年度	26年度	増減
件 数	5 件	5 件	0件
補助金受入額	453	409	△44

※文部科学省では、大学等が実施する教育改革の取組の中から、優れた取組を選び、支援するとともに、その取組について広く社会に情報提供を行うことにより、他の大学等が選ばれた取組を参考にしながら、教育改革に取り組むことを促進し、大学教育改革をすすめています。

なお、研究拠点形成費等補助金(未来医療研究人材養成拠点形成事業)を含めています。

管理に関する状況

●人件費

人件費比率 54.0%

人件費(16,870百万円)／業務費(31,219百万円)

人件費は約168億70百万円で、前年度と比較すると8億76百万円増額しています。増額の主な要因は、国家公務員の給与の改定及び臨時特例に関する法律への対応に係る給与減額の終了に伴う措置等によるものです。

●一般管理費

一般管理費比率 4.1%

一般管理費(1,273百万円)／業務費(31,219百万円)

一般管理費は約12億73百万円で、前年度と比較すると約172百万円増額しています。

但し、(川津)本部棟改修、PCB廃棄物処理等の事業に伴う移設撤去費等、平成26年度限りの特殊要因が主な要因です。

(単位:百万円)

区 分		25年度	26年度	増減	
役 員	給与等	常 勤	97	107	10
		非常勤	2	2	0
	退職給付	5	136	131	
	小 計	104	245	141	
教 員	給与等	常 勤	6,499	7,156	657
		非常勤	333	371	38
	退職給付	481	357	△ 124	
	小 計	7,313	7,884	571	
職 員	給与等	常 勤	7,218	7,625	407
		非常勤	701	708	6
	退職給付	655	406	△ 249	
	小 計	8,575	8,739	164	
給与等計		常 勤	13,814	14,888	1,074
		非常勤	1,036	1,081	45
退職給付計			1,142	900	△ 242
合 計			15,993	16,870	876

大学の機能強化

島根大学は、学術の中心として深く真理を探究し、専門の学芸を教授研究するとともに、教育・研究・医療及び社会貢献を通じて、自然と共生する豊かな社会の発展に努めています。

【大学本部棟改修】

耐震改修は、平成26年9月16日に完成しました。
大学本部の機能を強化し、環境にも配慮した建物になりました。



3階屋上緑化を行いました



大学本部棟の耐震改修を行いました。
【完成した北側外観】

本部棟屋上には太陽光
発電設備があります。



【非常用発電機】



【コンセント左:非常用発電機、中:太陽光、右:EVPS】



【中央監視設備(非常放送)】

ガバナンスの強化



新たな防災システム【特別会議室(災害対策本部)】

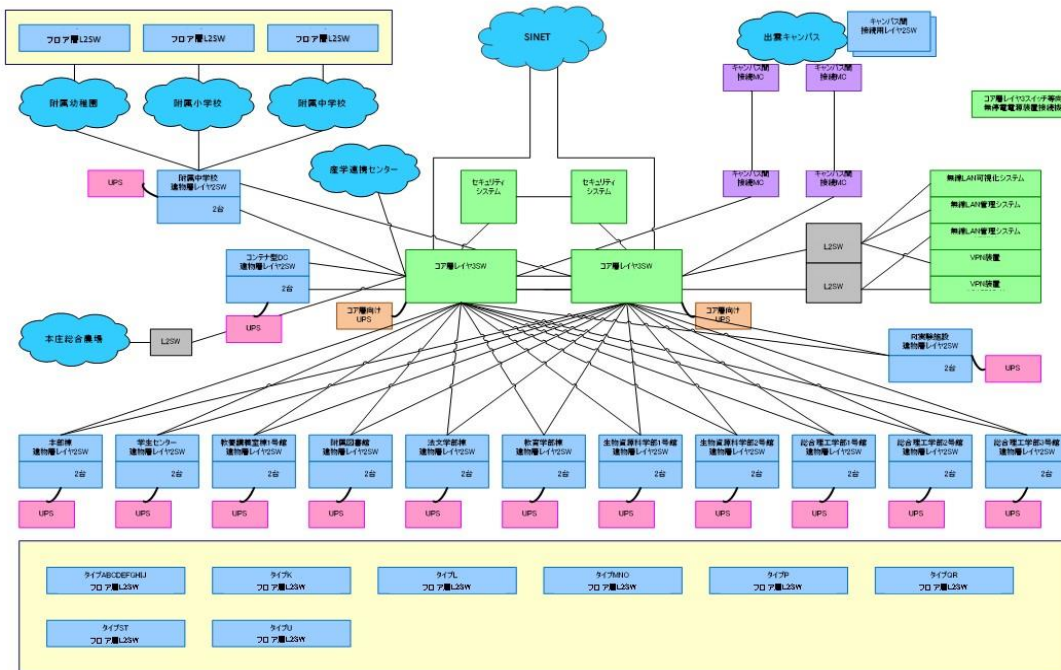
大学の情報発信等の整備及び強化



デジタルサイネージの整備による情報発信
(大学正門横に設置しています。)

島根大学は、新しい学びなおしのスタイルとして社会人のための市民パスポート会員を募集しています。
(平成26年度から「市民パスポート会員制度」を開設しています。)

【松江キャンパス情報ネットワークシステム】



松江キャンパス情報ネットワークシステムを見直し、新たなインフラ整備を行いました。

大学の教育・研究の強化

豊かな人間性と高度な専門性を身につけた、自ら主体的に学ぶ人材の養成を行います。



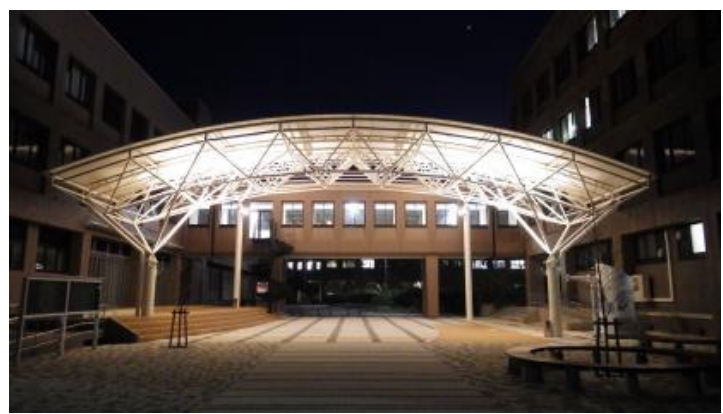
【トリプル四重極型誘導結合プラズマ質量分析システム】
生物資源科学部に配備しました。（設備整備費補助金）

【医学部講義棟改修】 出雲キャンパスの教育環境の整備を行いました。



医学部講義棟の耐震改修
を行いました。
【完成した講義棟南面】

講義棟屋上にも太陽光発
電設備があります。



【外部改修、パブリックスペース屋根及び屋外環境整備】

診療及び診療環境の基盤整備に関する状況

●附属病院セグメント情報

(単位:百万円)

区分	25年度	26年度	増減
教育・研究経費	367	266	△ 100
診療経費	9,806	10,220	414
受託研究・事業費等	83	107	23
人件費	7,332	7,714	381
一般管理費	177	202	24
その他(財務費用, 雑損)	253	303	50
業務費用計	18,021	18,814	793
運営費交付金収益	2,288	1,887	△ 400
附属病院収益	14,783	15,810	1,027
受託研究・事業等収益	84	107	23
寄附金収益	74	84	10
その他(財務収益, 雑益等)	698	584	△ 113
業務収益計	17,929	18,476	546
臨時利益	0	3	3
当期総損失	△ 91	△ 334	△ 242

●診療に関する情報

区分	25年度	26年度	増減
入院患者延数(人)	170,355	185,818	15,463
外来患者延数(人)	236,877	240,382	3,505
平均在院日数(日)	13.7	15.3	1.6
医療費率(%)	34.5	34.2	△ 0.3

注) 医療費率 = (医薬品費 + 診療材料費) ÷ 診療報酬請求額

★診療費用請求額単価

(単位:円)

区分	25年度	26年度	増減
入院	66,507	65,555	△ 952
外来	14,603	15,329	726

注) 各金額は百万円未満の端数を切り捨てていますので、計は一致しない場合があります。

【平成26年度に配備した主な医療設備】



X線血管撮影装置



CT装置本体



超高速画像再構成システム



超高速画像再構成システム用フラットモニタ



IVY心電モニタ7800TR



造影剤自動注入装置



40インチモニタ等

CT装置